

## 採択事業 NO.8

種 別：行政提案型

団体名：NPO 法人たんぼぼルーム

事業名：つながろう！地域交流広場！

交付決定額：190,000 円

（事業を行おうとした動機）

○ たんぼぼルームが地域の子育て支援に取り組み中で地域の子育て環境の課題だと感じている点は以下のとおりである。

- ・ 核家族化により地域の中でのつながりが希薄である。
- ・ つながりのない地域で子育てに不安を感じたり、孤独感を感じたりする家庭が増えている。
- ・ 子どもが安心して外で遊べない、子ども同士が存分に関わる機会や場が少ない。
- ・ 子どもを取り巻く環境の変化により子供の成長に必要な場や時間が減っている。
- ・ 保護者自身が様々なトラブルに対応しにくく、戸惑いが多い。
- ・ 2020年度からの幼児教育無償化により、公立幼稚園の園児が少なくなり、保育所や様々な私立幼稚園に行く子供が増え、小さい頃から親も子も育ち合っていく幼馴染がなくなり、互いに関係性が深まりにくい。

このような課題を少しでも解決出来るようにするには、子育て世代の交流だけではなく「地域」の住民同士が世代の枠を超えて関り、「つながる地域」をつくっていくことが大切であると感じた。

また、コロナ禍においての広場活動では予想に反して、不安を感じ、行き場のない親子の参加が毎回定員を超えた。危機的な状況にあるときこそ居場所や連絡の取れる人が必要であると感じた。地域には自治会やコミュニティ、児童館など様々な団体や場所があるが、単体でのつながりはあるが「地域」としてのつながりはまだまだ薄い。

地域の高齢者の子育ての先輩として、なかなか地域でのつながりは出来にくいお父さん達も「地域」に出てきて子育て中として、多世代での交流が出来るような場所や機会を作っていきたいと思う。

○ 地域の交流の拠点でもある宝塚市立共同利用施設安倉会館がそれぞれのグループが使うだけではなく誰でもが集えるような場所になれば「地域」がぼかぼかと温かい関りが出来るのではないかと考えた。そのためには殺風景な場所ではなく、「入ってみたい」「何があるんだろう」と思える環境づくりや機会づくりが必要なのではと思う。

（事業を行う目的と期待される効果）

○ 子育ては幼児期だけではなくその後も続く長い道のりである。自分の暮らす「地域」で子育ての悩みを分かち合ったり、すぐ近くに気にかけてくれる人がいれば、虐待や不登校、いじめ等の社会的な問題にみんなで立ちむかっていけるのではないだろうか。

地域で顔見知りがいる、頼れる人がいる、みんなで愚痴を言い合える、そんな「地域」づくりをしていくことが子ども達の未来を支えることにつながるのではないかと考える。また、高齢者の方は子育ての先輩として生きがいややりがいを感じてくれるのではないか。子ども同士も異年齢でもまれながら育っていくようなつながりができるのではないだろうか。

○ 幼児教育無償化により保育所や私立幼稚園へ行く子供たちが増え、近所の友達と遊ぶ機会は減り、小学校で初めて知り合うという状況が普通になっていくだろう。小さい頃からの幼馴染という付き合い方はなくなっていくであろう。そんな、子育て環境ではあるが、自分の住む地域が好きになり、地域の人を好きになれるような機会をつくることを目標に活動していきたい。

○ コロナ禍のような危機的状況にこれからもまた出会うかもしれない。そんな時に頼れるところがある、人がいる、そんな場づくりをしていきたい。子育てで苦しむ人が少しでも減るようにしていきたい。また、高齢の方にも楽しく笑顔になれる場づくりをしていき大好きな温かな「地域」づくりをしていきたい。

#### (事業の内容)

◎ 宝塚市立共同利用施設安倉会館と会館前上安倉子ども遊園での活動。

○ 地域交流広場

・「安倉会館に花を植えよう！+遊びの広場」

安倉会館を整備したり、誰でもほっこりと遊びに来れる遊びのコーナーを作る(3時間程度)

参加予定人数 大人+小学生、幼児 約20名

6月17日(土)

10月

12月

・「ぽかぽかたんぽぽ」

地域のママ・パパ・地域の方が楽しめる講座

～デコ巻きずしや手作りなど

年間 5回程度

・デコ巻きずし 講師 はちまきこさん 2回

・お灸教室 講師 廣瀬はりきゅう院 廣瀬純子さん

・大人も子供も絵本ライブ 講師 NPO 法人ハーモニークラブ

・手芸講座 講師 山本裕美

参加予定人数 大人 各約15名×3回

・「人形劇を観よう！」

地域の未就園児 約30名

12月

～人形劇団に来てもらう（講師「人形劇団こむ」）

○地域交流バザー

- ・ 地域の方々が交流しながら、子どもの遊びコーナー、ガレージセール、手作り品販売等をする。

参加予定人数 200名以上

「ストーリーテラー しみずまゆこさん」のお話を観る。（講師）

年間1回

11月